

環境経営レポート

認証・登録番号 004912

(2023 年 1 月 1 日～2023 年 12 月 31 日)



2024 年 4 月 1 日

株式会社 五美清掃

(1) 組織概要

- ① 事業所名：株式会社 五美清掃
- ② 代表者名：代表取締役 小早川 輝明
- ③ 設立：平成 20 年 3 月 12 日
有限会社 五美清掃を商号変更し移行により設立
資本金：300 万円
- ④ 環境管理責任者 小早川 輝明
EA 事務局 小早川 史明
- ⑤ 本社 〒202-0003 東京都西東京市北町 5-9-4
TEL 042-439-4366 FAX 042-439-4451
新座積替保管倉庫 〒352-0016 埼玉県新座市馬場 4-2-14
- ⑥ 事業概要
- ・売上高：314 百万円（令和 4 年度）
 - ・従業員数：30 人
 - ・床面積：本社 65.88 m²
本社駐車場 699 m²
新座積替保管倉庫 165.62 m²

事業内容：一般廃棄物・産業廃棄物収集運搬業

主なる取引先

- ・西東京市収集運搬委託業務・練馬区リサイクル収集運搬委託業務
- ・西東京市特定家電リサイクル事業
- ・西東京市役所殿・練馬区役所殿・(株)みずほ銀行殿
- ・(株)三菱東京UFJ 銀行殿・飯能信用金庫殿

⑦ 許可内容

東京都産業廃棄物収集運搬業（第 13-00-014711 号）

- ・許可の年月日 令和 6 年 4 月 1 日
- ・許可の有効年月日 令和 11 年 3 月 31 日
- ・業の区分 収集・運搬（積替え保管を除く）
- ・産業廃棄物の種類 廃プラスチック、紙くず、木くず、繊維くず、金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くず、がれき類

東京都特別管理産業廃棄物収集運搬業（第 13-50-014711 号）

- ・許可の年月日 令和 3 年 1 月 22 日
- ・許可の有効年月日 令和 8 年 1 月 21 日
- ・業の区分 収集・運搬（積替え保管を除く）
- ・産業廃棄物の種類 廃油（揮発油類・灯油類・軽油類）

東京都 23 区一般廃棄物収集運搬業（第 805 号）

（練馬区・板橋区・中野区・杉並区）

- ・許可期間 令和 4 年 12 月 1 日～令和 6 年 11 月 30 日
- ・許可期間（世田谷区） 令和 6 年 5 月 1 日～令和 8 年 4 月 30 日
- ・業の区分 収集・運搬（保管・積替えを除く）
- ・取り扱う一般廃棄物の種類 普通ごみ、廃家電

西東京市一般廃棄物収集運搬業（第 13 号）

- ・許可期間 令和 6 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日
- ・業の区分 収集・運搬
- ・取り扱う一般廃棄物の種類 事業系一般廃棄物、特定家庭用機器廃棄物

武蔵村山市一般廃棄物収集運搬業（第 57 号）

- ・許可期間 令和 5 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日
- ・業の区分 収集・運搬
- ・取り扱う一般廃棄物の種類 事業系一般廃棄物

清瀬市一般廃棄物収集運搬業（第 27 号）

- ・許可期間 令和 6 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日
- ・業の区分 収集・運搬
- ・取り扱う一般廃棄物の種類 事業系一般廃棄物

東久留米市一般廃棄物収集運搬業（第 36 号）

- ・許可期間 令和 6 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日
- ・業の区分 収集・運搬
- ・取り扱う一般廃棄物の種類 事業系一般廃棄物 特定家庭用機器廃棄物

埼玉県産業廃棄物収集運搬業（第 01110014711 号）

- ・許可の年月日 令和 2 年 8 月 19 日
- ・許可の有効年月日 令和 7 年 7 月 18 日
- ・事業の範囲 収集・運搬（積替え保管を含む）廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず（がれき類を除く。）及び陶磁器くず、がれき類

埼玉県特別管理産業廃棄物収集運搬業（第 01152214711 号）

- ・許可の年月日 令和 2 年 12 月 7 日
- ・許可の有効年月日 令和 7 年 12 月 7 日
- ・事業の範囲 収集・運搬（積替え保管を除く）
- ・産業廃棄物の種類 廃油（揮発油類・灯油類及び軽油類に限る）

神奈川県産業廃棄物収集運搬業（第 01400014711 号）

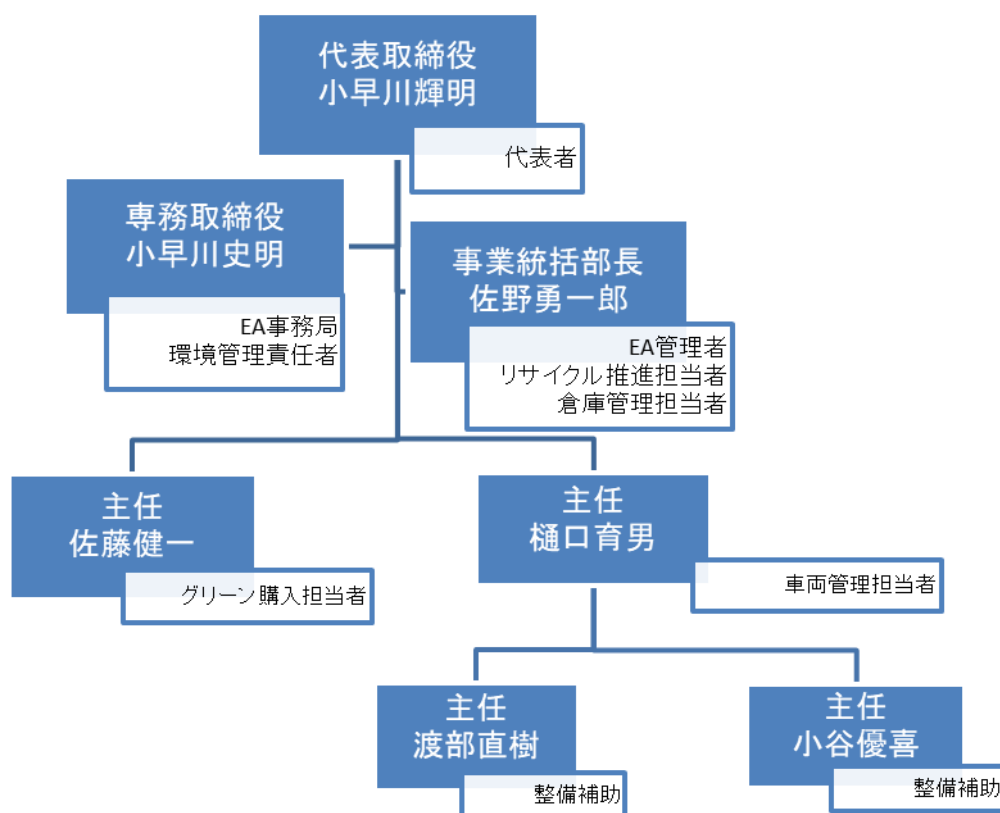
- ・許可の年月日 令和 6 年 3 月 26 日
- ・許可の有効年月日 令和 11 年 3 月 25 日
- ・事業の範囲 収集・運搬（積み替え保管を除く）
- ・産業廃棄物の種類 廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず（がれき類を除く。）及び陶磁器くず、がれき類

古物商許可 東京都公安委員会許可（第 308901207567 号）

- ・事務機器商 交付 平成 24 年 6 月 22 日

関東運輸局一般貨物自動車運送事業（第 769 号）

⑧ エコアクション組織図



役割・責任・権限

代 表 者
(社長)

- ・環境経営に関する統括責任。
- ・環境経営システムの実施に必要な(人・設備・費用・時間・技能・技術者)を準備。
- ・環境管理担当者を任命。
- ・環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知。
- ・環境目標・環境活動計画書を承認。
- ・代表者として全体の評価と見直しを実施。
- ・課題とチャンスの表明
- ・環境活動レポートの承認。

環境管理
責任者

- ・環境経営システムの構築、実施、管理。
- ・環境関連法規等を取りまとめる。
- ・環境目標・環境活動計画書を確認。
- ・環境活動の取組結果を代表者へ報告。
- ・環境活動レポートの確認。

事務局

- ・各管理担当者の補佐、EA21 推進委員会の事務局。
- ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施。
- ・環境目標、環境活動計画書原案の作成。
- ・環境活動の実績集計。
- ・環境関連法規等取りまとめ表の作成。
- ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施。
- ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口。
- ・環境活動レポートの作成、公開。(事務所に備付けと地域事務局への送付)

管理担当
者

- ・積保倉庫管理担当者は、倉庫を清潔に管理し、火災予防の手を講ずる。
- ・積保倉庫管理担当者は、搬入された廃棄物を適切に分別されているか確認する。
- ・車両管理者は車両が清潔に、故障なく管理されているか確認する。
- ・車両管理者はアイドリングストップやエコ運転の実施状況をドライバーに確認する。
- ・リサイクル推進担当者は、積保倉庫管理者と協議し、リサイクル率向上の方法を講じる。
- ・リサイクル推進担当者は、搬入され分別された廃棄物の量を調査する。
- ・グリーン購入担当者は、備品購入の際、グリーン商品をチェックする。
- ・グリーン購入担当者は、備品の無駄使いがないか管理する。
- ・各担当者は、随時打ち合わせを行い、問題点の解決を目指す。

全従業員

- ・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を学ぶ。
- ・各管理担当者と協力し、自主的・積極的に環境活動へ参加。

⑨ 積替保管場所新座倉庫

保管施設の種類及び保管上限量

産業廃棄物の種類	保管面積	保管高さ	保管上限
廃プラスチック類 以上 1 種類	7.3 m ²	2.7m	16.9 m ³
紙くず 以上 1 種類	7.3 m ²	2.7m	16.9 m ³
木くず 以上 1 種類	7.3 m ²	2.7m	16.9 m ³
繊維くず 以上 1 種類	7.3 m ²	2.7m	16.9 m ³
金属くず 以上 1 種類	7.3 m ²	2.7m	16.9 m ³
ガラスくず・コンクリートくず(がれき類を除く。)及び陶磁器くず以上 1 種類	7.3 m ²	2.7m	16.9 m ³
がれき類 以上 1 種類	7.3 m ²	2.7m	16.9 m ³

⑩ 保有車輛

3 t パッカー車 16 台

2 t ダンプ車 5 台

2 t トラック平車 3 台

1 t トラック 3 台

軽トラック車 2 台

営業乗用車 1 台

⑪ 取扱廃棄物量

2018 年	事業系一般廃棄物	511.9 t	産業廃棄物	519.9 t
2019 年	事業系一般廃棄物	490.0 t	産業廃棄物	622.5 t
2020 年	事業系一般廃棄物	566.4 t	産業廃棄物	527.0 t
2021 年	事業系一般廃棄物	632.4 t	産業廃棄物	628.5 t
2022 年	事業系一般廃棄物	810.1 t	産業廃棄物	508.7 t
2023 年	事業系一般廃棄物	655.4 t	産業廃棄物	568.7 t

自治体委託廃棄物を除く

(2) 認証登録の対象範囲

- ・ 事業活動 一般廃棄物・産業廃棄物収集運搬業
- ・ 本社 東京都西東京市北町 5-9-4
- ・ 新座積替保管倉庫 埼玉県新座市馬場 4-2-14

(3) 環境経営方針

当社は、環境問題が世界共通の最重要課題と考え、自主的・積極的に社員一丸となって地球環境の保全と環境に係る社会貢献を目指した企業活動を推進してまいります。SDG s の活動に賛同し、持続可能な社会構築のために協力してまいります。循環型社会を担っている立場であることに自覚を持ち事業活動である、一般廃棄物・産業廃棄物の収集運搬業に伴う環境負荷を削減する為に継続的改善の取り組みを行います。

【環境負荷削減の行動指針】

- 1、二酸化炭素の排出量を減らすにあたり、エコドライブ等を実施する。
- 2、廃棄物の適正処理、徹底分別によりリサイクル率を UP する。
- 3、節水に努め省資源化を図ります。
- 4、節電（エアコンの温度調節、照明の消灯等）に努め省エネルギー化を図ります。
- 5、環境保全に関する、環境関連の法規制、条例、及びその他の要求事項を遵守します。
- 6、事務用品等のグリーン購入の推進を実施します。
- 7、顧客に対して環境負荷の削減をしてもらえるように説明し、資源化への分別等の提案をする。
- 8、循環型環境社会の認識を全従業員が理解を深めるための資格取得に対して会社から支援を行う。（エコ検定試験等）
- 9、この行動指針を全従業員に周知し、教育を徹底します。

株式会社 五美清掃

改定日 2022 年 4 月 1 日

作成日 2009 年 9 月 1 日

代表取締役

小早川 輝明

(4) 環境経営目標と実績

1) 中期環境経営目標

	単位	基準年 実績	2023 年 目標	2024 年 目標	2025 年 目標
二酸化炭素排出量の 削減	Kg-CO ₂ 対基準比	170,000 (新基準)	170,000 (0%)	170,000 (0%)	170,000 (0%)
水資源の削減	m ³ 対基準比	400 (新基準)	400 (0%)	400 (0%)	400 (0%)
産業廃棄物の リサイクル率の向上	% 対基準比	73.2	75.4 (+3%)	76.0 (+4%)	76.0 (+4%)
事務用品その他の グリーン購入率の向上	% 対基準比	100	100 (0%)	100 (0%)	100 (0%)
電力	kWh 対基準比	15,200 (新基準)	15,200 (0%)	15,200 (0%)	15,200 (0%)
ガソリン	ℓ 対基準比	8,000 (新基準)	8,000 (新基準)	8,000 (0%)	8,000 (0%)
軽油	ℓ 対基準比	50,000 (新基準)	50,000 (新基準)	50,000 (0%)	50,000 (0%)
液化石油ガス	kg 対基準比	78.24	75.96 (-3%)	75.96 (-3%)	75.96 (-3%)

電力の二酸化炭素排出量は、東京電力 2022 年調整後排出係数 0.376 kg-CO₂/kWh で算出

LPG の使用量を気体(m³)で把握している場合については「1 m³=2.07 kg」として換算

2) 2023 年の環境経営目標と実績

	単位	2023 年 目標	2023 年 実績	差異	全体 評価	前期評価	後期評価
二酸化炭素 排出量の削減	Kg-CO ₂	170,000	164,896	5,104	◎	目標達成。東京電力の係 数に助けられた形だが、 引き続き頑張っていく。	電力を大幅に抑えること ができたのが目標達成の 要因と考える。
水資源の削減	m ³	400	306	94	◎	節水型トイレはとても効 果がある。	洗車も節水・短時間で終 わらせた効果が出た。
産業廃棄物の リサイクル率 の向上	%	75.4	78.3	2.9	◎	引き続きリサイクル分別 を行う。	目標達成。
グリーン購入 率の向上	%	100	100	0	◎	事務用品では達成	ユニフォームもグリーン 購入で揃えた。
電力	kWh	15,200	13,436	1,764	○	省エネエアコン・LED 導 入の効果か。	ノー残業。事務所稼働時 間の短縮の効果。
ガソリン	ℓ	8,000	10,504	▲ 2,504	×	AT のガソリン車の稼働 増。	事業の遂行の関係でガソ リン車の稼働が増えた。
軽油	ℓ	50,000	49,072	928	○	トラックの増車にもかか わず目標を達成した。	半期数値目標はオーバー したが、前半の貯金が効 き、目標を達成した。
液化石油ガス	kg	75.96	54.87	21.09	◎	暖かい日が多くなるべく 給湯器の稼働を減らした ことによる。	ほぼ消費が増えず、大幅 に目標を達成した。

* 次年度も継続して目標に向け全社で活動いたします

(5) 環境経営活動計画、取組結果とその評価、次年度への取組

環境目標	担当者	取組	結果	評価	次年度取組
二酸化炭素 排出量の削減	専務 佐藤	エアコンの温度管理	空調は必要。事務所のエアコンも代替した。	○	フィルターのこまめな掃除を行う。
	佐野	不要照明の消灯	事務所・休憩所・倉庫をすべて LED 照明に変更した。	○	残業無で退社時間を早くする。
	樋口	エコドライブ	ガソリン車の稼働が増えた。	△	アイドリングストップをこまめに行う。
産業廃棄物の リサイクル率の 向上	佐野	廃棄物の分別の徹底化	引き続き分別徹底していく。	◎	引き続き努力していく。
水資源の削減	専務	洗車時の節水	節水し、こまめな洗車を増やした。	◎	他に節水効果のある洗車方法があるか探る。
グリーン購入	佐藤	環境配慮事務用品の購入	目標達成	◎	引き続き努力していく。

* 次年度も継続して目標に向け全社で活動いたします

(6) 環境関連法規等の遵守状況の確認及び違反・訴訟の有無

法規の名称	内容
廃掃法	・契約書の確認 ・マニフェストの保管管理
西東京市廃棄物の処理及び再利用に関する条例	・一般廃棄物収集運搬許可
家電リサイクル法	・家電リサイクル券の発行
資源有効利用促進法	・再生資源の利用促進
道路交通法	・無免許運転禁止 ・免許証の携帯 ・飲酒運転の禁止
道路運送車両法	・車検証の携行
貨物自動車運送事業法	・運行管理者の選任
消防法	・消火器の設置及び点検

※当社に適用される主な法規は上記の通りで違反等はありませんでした。尚、違反等の指摘は過去三年間ありませんでした。訴訟もありません。

(7) 代表者による全体評価と見直しの結果

2023 年は複数名の中堅社員の退職、未経験中途採用の入社と入れ替わりがおり、日常業務がなかなかうまく回らず、エコアクションをはじめとした社員教育が隅々までいきわたっていませんでした。

これからは、地道な社員指導を行うと同時に 4S+1S はもとより、リサイクル分別、エコ運転、SDGs とエコアクション活動と、指導する側も一緒に学ぶつもりで、一致団結して会社を良くしてまいります。

その中で環境経営目標もほぼクリアでき、エコアクション事務局としては、自信をつけることができました。

引き続き、地域環境を良くし、社会に貢献していく会社としていきます。

会社の仕事を通じ、人生・家庭と一人ひとりが充実した日々を送れるように、組織をまとめ上げ、近年の混迷した社会を乗り切ってまいります。